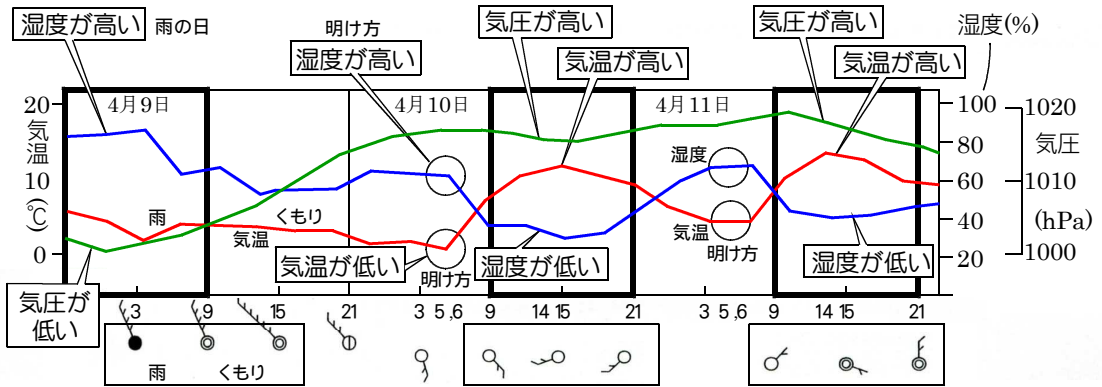


気象の変化



気温と湿度の関係

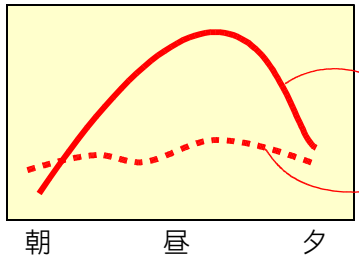
晴れの日湿度の変化は、気温が上がると湿度が下がるというように、気温の変化と逆になっている。これは、空気中にふくまれる水蒸気量は変化しなくても、気温の上昇によって飽和水蒸気量の値が大きくなるためである。

気圧と天気の関係

気圧は、いっばんに、晴れるときには高く、雨るときには低い。

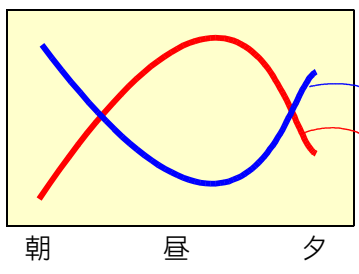
気温と天気の関係

気温は、晴れの日では日の出とともに上がり始め、昼過ぎごろに最高になる。気温が正午を過ぎてから最高になるのは、太陽光によってまず地表が暖まり、その熱が大気へと伝わるためである。また、雨やくもりの日の気温は、晴れの日と比べると1日の気温の変化が小さい。



晴れの日とくもりの日の気温変化

晴れの日気温の変化は、昼過ぎに頂上のある山形になっている。
 くもりの日気温の変化は、昼間の気温上昇がはっきりしない。



晴れの日気温と湿度の変化

湿度の変化
 気温の変化